

## 笹田 哲（大学院研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 笹田哲：気になる子どものできた増える 食事動作指導アラカルト.中央法規出版社.2022.2.
- 2) 笹田哲：手・指はどう育つ？作業療法学の視点から見る支援のポイント.食をとおして育つもの・育てたいもの.ぎょうせい, 38-45. 2021. 2.
- 3) 笹田哲・他:福祉住環境コーディネーター検定試験 2級公式テキスト 改訂版.東京商工会議所. 2022. 3.

### 2 学術論文

- 1) Masatoshi Gocho, Satoshi Sasada(2021). Head and Upper Limb Motor Control in Elementary School Children with Handwriting Difficulties. Journal of Occupational Therapy, Schools, & Early Intervention, Published online: 29 Sep.
- 2) 牛腸昌利, 笹田哲, 平岩幹男(2022).発達性協調運動障害のある小学生に対する複合現実技術を取り入れた運動プログラムの効果. 日本発達系作業療学会誌, 9(1)
- 3) 村仲隼一郎, 笹田哲 (2021). 本邦における脳卒中者の QOL の概念分析. 作業行動研究, 24(4), 10-18.
- 4) 村仲隼一郎, 笹田哲, 牛腸昌利, 水野健, 重田優子 (2021). 国内の作業療法介入研究における Quality Of Life の定義と測定に関する文献研究. 日本作業療法研究会雑誌, 24(1), 36-44.
- 5) 杉山いずみ, 笹田哲, 水野健(2021). 生活介護事業所における利用者の作業参加 人間作業モデルスクリーニングを用いて. 作業行動研究, 25(2), 53-62.
- 6) 丸山祥, 笹田哲, 神保洋平, 宮本礼子, ボンジェペイタ(2021). 作業療法のクリニカルリーズニング評価尺度の開発：内容妥当性の検討. 作業療法, 40(6), 784-792.
- 7) 笹田哲(2021). 手を使おう～その意味と発達を促す支援. 発達教育, Vol42 no2.4-11.

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) NHK Eテレ特別支援教育「ストレッチマン・ゴールド」番組企画委員
- 2) 教育出版社 小学校教科書「国語科書写」 編集委員
- 3) 教育出版社 中学校教科書「国語科書写」 編集委員
- 4) 横須賀市建築審査会委員 2020. 7.
- 5) 横須賀市支援教育推進委員会委員 2020. 9.
- 6) 日本作業行動学会 理事
- 7) 日本発達系作業療学会 理事

- 8) 日本発達系作業療法学会 学術誌査読委員
- 9) 第 55 回日本作業療法学会 演題採択委員

## 5 社会貢献

- 1) 神奈川県立養護学校自立活動（専門職）OT 部会アドバイザー2021. 10.
- 2) 東京都特別支援学校 外部専門員 2021. 10.

## 6 講演・放送等

- 1) NHK E テレ「ウワサの保護者会」きれいな字を書くには. 出演. 2021. 7.
- 2) NHK E テレ「ウワサの保護者会」食べ方が気になる. 出演. 2022. 2.

## 7 学会等での活動

- 1) Junichiro Muranaka, Satoshi Sasada, Masatoshi Gocyo, Takeru Mizuno, Yuko Shigeta : A Study on the Definition and Measurement of Quality of Life in Occupational Therapy Intervention Reserch in Japan:A Scoping Review. The International Society for Quality of Life 2021 Annual conference (Vitual).
- 2) 村仲隼一郎, 笹田哲 : 本邦における脳卒中者の QOL の概念分析. 第 55 回日本作業療法学会, 2021,9, (web).
- 3) 金原衣理子, 笹田哲 : ファッションショーを通して変化する女性脳血管障害患者の心理プロセス 複線経路等至性アプローチ(TEA)による質的研究. 第 55 回日本作業療法学会, 2021,9, (web) .
- 4) 杉山いずみ, 笹田哲 : 生活介護事業所における障害者の作業参加による類型化一人間作業モデルスクリーニングツール (MOHOS T) を使用してー. 第 55 回日本作業療法学会, 2021,9, (web) .
- 5) 濱田匠, 笹田哲 : 我が国における重症心身障害児 (者) に対する作業療法実践の文献研究ー学校教諭と作業療法士の協働への示唆ー. 第 55 回日本作業療法学会抄録集 : P1-15, 2021. (web).
- 6) 重田裕子, 中村拓人, 笹田哲 : 回復期リハビリテーション病棟退院後の男性脳卒中者が『ありたい自分』と折り合いながら社会参加を継続するプロセス. 第 55 回日本作業療法学会抄録集 : P1-15, 2021. (web).
- 7) 林 慎也, 笹田 哲 : 医療従事者のワーク・エンゲイジメントに関する文献研究-作業療法士のマネジメントを支援する-. 日本作業療法学会抄録集 55: 862-862, 2021. (web).
- 8) 中村拓人, 小山さくみ, 長山洋史, 笹田哲 : 改訂版子どもの参加質問紙 専門家による項目の内容妥当性の検証. 第 55 回日本作業療法学会抄録集 : P1-15, 2021. (web).
- 9) 中村拓人, 小山さくみ, 長山洋史, 笹田哲 : 改訂版こどもの参加質問紙 : 養育

- 者による内容妥当性の検証，日本発達系作業療法学会 第 9 回学術大会，2022,3. (Web 開催).
- 10) Nakamura T, Sasada S. (2021). Family occupations of mothers of children with autism spectrum disorder in Japan: Experiences of Well-being. Council of Occupational Therapists for the European Countries.
  - 11) 佐藤慶一，池田公平，笹田哲：回復期リハビリテーション病棟に従事する作業療法士が脳卒中者のトイレ動作を自立と判断する要因-半構造化面接を用いた質的研究-第 55 回日本作業療法学会，2021,9, (web).
  - 12) 田中雅士，笹田哲，村仲隼一郎．回復期リハビリテーション病棟における中堅作業療法士の専門性獲得に対する動機づけ要因に関する研究-計量テキスト分析での検討-．第 55 回日本作業療法学会，2021,9, (web).
  - 13) 森木勇一郎，池田公平，中村拓人,笹田哲：介護老人保健施設において作業療法士がクライアント支援を介護職と実践するプロセス. 第 55 回日本作業療法学会. 2021,9.ポスター発表(web),
  - 14) 池田公平，笹田哲．回復期リハビリテーション病棟におけるセラピストのための多職種連携実践を測定する尺度開発．第 55 回日本作業療法学会，2021,9, (web).
  - 15) Kohei Ikeda, Satoshi Sasada. Practice of interprofessional collaboration that promotes independence support for patients in the convalescent rehabilitation ward: A literature review. 2<sup>nd</sup> COTEC ENOTHE CONGRESS 2021, September 15-18, 2021
  - 16) 笹田哲：小学校 算数授業で使用されるコンパスの種類とその操作的特徴について. 第 55 回日本作業療法学会． 2021,9.ポスター発表(web)

## 8 学内教育活動

- 1) 大学院博士後期課程 指導教員 5名
- 2) 大学院博士前期課程 指導教員 9名
- 3) 学部 卒業研究 指導教員 3名
- 4) 2021年 Web オープンキャンパス リハビリテーション学科の紹介

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 学長補佐会議
- 2) 総務企画委員会
- 3) 学科長会議
- 4) 教育研究審議会
- 5) 地域貢献研究センター運営会議
- 6) 研究科運営委員会
- 7) 第2次将来構想検討委員会

10 外部資金科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 厚生労働科学研究費助成事業「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」研究分担
- 2) 東京都新製品新技術開発助成事業「運動療育システムの開発」研究分担
- 3) 神奈川県作業療法士会研究助成事業 「運筆に影響する座位姿勢条件と頭部運動制御、体幹筋活動の関連」研究分担

**森田 千晶**（大学院保健福祉学研究科兼務）

## 1 著書

- 1) 上杉雅之（監）長倉裕二・岩瀬弘明（編）森田千晶.（2021）. イラストでわかる義肢療法. 医歯薬出版株式会社（195～205）

## 3 その他の著作

- 1) 作業療法士国家試験模擬試験（2021）, 義肢装具・福祉用具問題作問

## 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本リハビリテーション工学協会理事
- 2) 介護福祉士認証・認定機構 認定介護士研究認証委員会審査員
- 3) テクノエイド協会 義肢装具士国家試験幹事委員
- 4) 神奈川県作業療法士会 2021 年度臨床実習指導者講習会 世話人
- 5) The Global Alliance of Assistive Technology, AT Outcomes Grand Challenge Consultation, Western Pacific Region. Region Leads member.

## 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス
- 2) キャンパスツアー（2021 年 9 月 25 日）
- 3) ミニオープンキャンパス（2022 年 3 月 29 日）
- 4) 厚木東高等学校 出張講義（2021 年 7 月 20 日）

## 7 学会等での活動

- 1) 第 35 回リハビリテーション工学カンファレンス 特別企画国際セッション座長（2021 年 9 月 25 日）

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科入試委員会副委員長
- 2) 研究助成専門部会部会長
- 3) 内部質保証推進部会

## 奥原 孝幸（大学院研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) 魚岸実弦, 奥原孝幸. (2021年). 精神科病院入院患者に対するピアサポートを行うことによるピアサポーター自身に与える影響に関する探索的研究. 病院・地域精神医学, 64巻1号, p 24-33.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 横須賀市自殺対策推進協議会構成員 (副座長)
- 2) 日本作業療法士協会教育部生涯教育委員会生涯教育制度推進担当
- 3) 日本作業療法士協会制度対策部保険委員会委員
- 4) 日本作業療法士協会事例報告登録制度審査委員
- 5) 日本作業療法士協会学会演題審査委員
- 6) 神奈川県作業療法士会理事 (教育部担当)
- 7) 神奈川県作業療法士会代議員
- 8) 日本病院・地域精神医学会選挙管理委員会委員長
- 9) 横浜 CBT に集う会代表
- 10) 首都圏精神科作業療法連絡協議会理事
- 11) 精神科作業療法集談会世話人

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀市保健所自殺対策連絡会 (副座長)
- 2) 神奈川精神医療人権センター電話相談担当

### 8 学内教育活動

- 1) 精神障害作業療法演習. ピア (当事者) への面接演習を実施.
- 2) 就業援助論. 就労支援施設のピアスタッフ、メンバー、施設長を招き、職業に関してシンポジウム形式にて授業を実施.
- 3) チューター会
- 4) 精神障害作業療法学関連科目の担当

### 9 学内各種委員会活動

- 1) 人権・倫理委員会 (委員長)
- 2) ハラスメント調査委員会委員
- 3) チューター制度におけるチューター

## 白濱 勲二（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 白濱勲二 分担：標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学（第4版）、糖尿病、p444～457, 医学書院. 2021.12.

### 2 学術論文

- 1) 宮内 貴之, 佐々木 祥太郎, 佐々木 洋子, 最上谷 拓磨, 白濱 勲二. 急性期脳卒中患者における注意機能の行動観察評価と ADL の関連. 高次脳機能研究 41 巻 3 号 Page335-344.2021.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 白濱勲二. 学術誌 作業療法学 第1査読者
- 2) 白濱勲二. 日本作業療法研究学会雑誌 理事・編集同人
- 3) 白濱勲二. 三浦半島作業療法研究会 理事
- 4) 白濱勲二. 第55回日本作業療法学会（仙台）演題査読

### 5 社会貢献

- 1) 白濱勲二. 三浦半島作業療法研究会 第60～回研修会 企画運営・実施.
- 2) 白濱勲二. 横須賀市社会福祉協議会 高齢者身体測定会 2021.10.

### 7 学会等での活動

- 1) 白濱 勲二, 黒澤千尋, 安田 大典. COVID-19 の流行が地域在住高齢者の活動範囲や QOL に与える影響. 第55回日本作業療法研究学会（仙台）, 2021年9月10-12日.
- 2) 宮内 貴之, 佐々木 祥太郎, 佐々木 洋子, 最上谷 拓磨, 白濱 勲二. 急性期くも膜下出血患者の注意機能の行動観察評価と日常生活活動の自立度の推移. 日本作業療法研究学会雑誌, 24巻1号 Page82-83.2021.

### 8 学内教育活動

- 1) 白濱勲二. 学部担当科目等の視聴覚教材製作
- 2) 白濱勲二. 学部卒業研究指導
- 3) 白濱勲二, 学部4年生担任
- 4) 白濱勲二. 保健学研究科における講義, 演習, 研究指導.
- 5) 白濱勲二. 博士課程前期 指導教員および大学院生の教育・研究指導
- 6) 白濱勲二. 博士課程後期 指導補助教員および大学院生の教育・研究指導

### 9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会 2020年4月～現在

### 11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒澤千尋，玉垣努，白濱勲二，藤田峰子，小池友佳子．地域在住自立高齢者における運動および認知機能の調査 109,000 円円．2021 年 4 月 1 日 ～ 2022 年 3 月 31 日



## 玉垣 努（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 山口昇,玉垣努,李範爽. 2021. 身体機能作業療法学 第4版. 医学書院.

### 3 その他の著作

- 1) 玉垣努.2021年5月.セラピストの教育とコロナの影響.総合リハ第49巻5号.医学書院.
- 2) 玉垣努. 2021年11月.排泄関連の福祉機器開発の実際.リハビリテーション・エンジニアリング p192-195.一般社団法人リハビリテーション工学協会.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 令和3年度 介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会 委員
- 2) 令和3年度神奈川県リハビリテーション事業団評議委員
- 3) 令和3年度ロボット介護機器開発・標準化事業排泄支援(トイレ)機器分科会委員
- 4) 令和3年度ロボット介護機器開発・標準化事業排泄支援(排泄動作支援)分科会委員
- 5) ヨスカ×スマートモビリティ・チャレンジ推進協議会委員
- 6) 認定介護福祉士養成研修 認証審査員

### 5 社会貢献

- 1) 神奈川リハセンター 評議委員として評議委員会に出席した 7月10日
- 2) 第1回「排泄動作支援機器分科会」会議 9月16日
- 3) ヨスカ×スマートモビリティ・チャレンジ推進協議会(第7回)会議参加1月25日
- 4) 第2回「排泄動作支援機器分科会会議」2月1日
- 5) 第3回「排泄動作支援機器分科会」会議 2月10日
- 6) 認定介護福祉士養成研修 認証審査を実施した

### 6 講演, 放送

- 1) ALTURA 講習会を「臨床で役立つ動作分析方法～生態心理学的視点を加えて～」のテーマでオンデマンド放映
- 2) ALTURA 講習会を「脊髄損傷の作業療法」「片麻痺の作業療法」のテーマでオンデマンド放映
- 3) ALTURA 講習会を「福祉用具」のテーマでオンデマンド放映
- 4) gene 講習会を「臨床で役立つ動作分析方法～生態心理学的視点を加えて～」のテーマでオンデマンド放映

### 7 学会等での活動

- 1) 第18回神奈川県作業療法学会. 2021年12月. 人に触れる時に必要なこと ～熟練者に学んだこと～. シンポジウム.

### 8 学内教育活動

- 1) 臨床指導者会議の運営を実施した

- 2) コロナ対策を準備した上で、対面にて3年生対象に実習に向けての身体障害領域の特別講義4日各2コマ実施した
- 3) 実際の頸髄損傷患者さんを見たことのない学生のために、臨床でのビデオを編集し講義の資料を作成
- 4) 身体障害作業療法演習において客観的臨床テスト（オスキー）を実施
- 5) 実際の患者さんを見たことのない学生のために、コロナ対策を準備した上で、対面にて日常生活援助論において頸髄損傷者及び脳卒中者を招聘し、実践的な教育を実施した
- 6) 人事小委員会にて昇任人事の委員
- 7) 臨床総合実習にて、コロナによる実習拒否実習地の代替え実習地を確保した。
- 8) 卒業研究において、3名のゼミ学生を指導し卒業・就職まで支援した。
- 9) 大学院前期課程の2名のゼミ生を指導し、1名が修了となった。

#### 9 学内各種委員会活動

- 1) 全ての入試試験において面接官担当
- 2) オープンキャンパス参加
- 3) 研究委員会
- 4) 時間割ワーキング委員会
- 5) 自己評価委員会に委員長

## 長山 洋史 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Tetsuya Ishikawa, Kounosuke Tomori, Hirofumi Nagayama, Yuho Okita. (2021) The Occupational Experience Helps to Express the Clients' Occupational Needs in Goal Setting: A Retrospective Study in Subacute Care Setting, Occupational Therapy In Health Care, DOI: 10.1080/07380577
- 2) 石川 哲也, 林 純子, 友利 幸之介, 長山 洋史. 初期目標設定が困難な割合とその理由 身体障害領域急性期病棟入院中の追跡調査. 作業療法 (0289-4920)40 巻 5 号 Page572-580

### 3 その他の著作

- 1) 松永 早苗, 黒木 利恵, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 渡邊 亮. (2022). 報告1 新型コロナウイルス感染症に対する国・神奈川県への対応と社会情勢. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 11-24.
- 2) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告2 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 文献調査に基づく本学の対応の全体像. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 25-38.
- 3) 藤田 峰子, 駿藤 晶子, 長山 洋史, 佐々木 杏子, 石井 忍, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告3 新型コロナウイルス感染症流行下における教員の教育・研究活動への取り組みと生活習慣への影響について —アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 39-54.
- 4) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.
- 5) 城川 美佳, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告5 新型コロナウイルス感染症パンデミックに対する本学教職員の研究・社会貢献活動. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 85-92.
- 6) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告6 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 総括と提案. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 93-98.

#### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本作業療法協会学術誌「作業療法」査読者
- 2) 日本臨床作業療法学会誌 論文査読委員
- 3) 日本作業療法士協会 組織的学術研究体制ワーキンググループ 委員
- 4) 日本作業療法学会 演題査読委員
- 5) 日本老年療法学会 評議員
- 6) 慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員

#### 5 社会貢献

- 1) Web オープンキャンパス企画・運営 動画作成
- 2) Web キャンパスツアー企画・運営
- 3) 高等学校大学説明会 (6校)
- 4) Health and Quality of Life (国際誌), Archeves Physical medicine and Rehabilitation(国際誌), 作業療法 (国内学会誌) の査読.

#### 6 講演，放送

- 1) 第 18 回神奈川県作業療法学会 E-Lecture  
E-Lecture 1「リアルワールドデータから導く新たな作業療法研究の可能性」
- 2) 北海道作業遂行研究会 Web セミナー「作業に根ざした作業療法の効果と費用効果」

#### 7 学会等での活動

- 1) 長山 洋史, 友利 幸之介, 新美 彩花, 池田 公平. 急性期脳卒中患者に対する積極的作業療法の効果—傾向スコアマッチングによる検証—. 第 55 回日本作業療法学会
- 2) 中村 拓人, 小山 さくみ, 長山 洋史, 笹田 哲. 改訂版子どもの参加質問紙: 専門家による項目の内容妥当性の検証. 第 55 回日本作業療法学会
- 3) 萩原 祐, 丸山 祥, 長山 洋史. 重度上肢麻痺患者が生活で麻痺手の使用を獲得するための方略—エキスパートセラピストへのインタビューによる質的研究—. 第 55 回日本作業療法学会
- 4) 伊藤 佳奈, 長山 洋史, 高橋 香代子. 作業遂行能動性評価 (Occupational Performance with Autonomy scale ; OPA) の信頼性と妥当性の検討. 第 55 回日本作業療法学会

#### 8 学内教育活動

- 1) 大学院前期博士課程 3名 指導教員
- 2) 身体機能評価学Ⅰ 科目責任者
- 3) 身体機能評価学Ⅱ 科目責任者
- 4) 評価学演習 科目責任者
- 5) 運動学 科目責任者
- 6) 作業療法概論
- 7) 地域作業療法学
- 8) 日常生活活動論

- 9) 研究法
  - 10) 機能障害作業療法学
  - 11) 機能障害作業療法学演習
  - 12) 学部1年生担任
- 9 学内各種委員会活動
- 1) 学部入試委員
  - 2) 学長特別プロジェクト研究班
- 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託
- 1) 科学研究費補助金 基盤研究 B:「脳卒中患者の全体像予測システムに基づくリハビリテーション治療戦略」研究代表者
  - 2) 科学研究費補助金 基盤研究 C 分担研究者

## 小河原 格也 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Takashi N, McCarthy MJ, Suzuki R, Ogahara K, Ono-Kihara M, Kihara M, Nakayama T. Association of patient quality of life with the degree of agreement in the perceptions of patient disability within the stroke patient-rehabilitation therapist dyad: a cross-sectional study in postdischarge rehabilitation setting. *BMJ Open*. 2021 May 5;11(5):e043824.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県作業療法士会 代議員
- 2) 日本作業療法士協会事例登録 審査委員
- 3) 三浦市地域ケア連携会議 構成員
- 4) 三浦市地域包括支援センター運営懇談会 構成員

### 5 社会貢献

- 1) グループホームいずみ運営推進会議 構成員
- 2) 小規模多機能なかよし運営推進会議 構成員
- 3) 認知症フレンドリーよこすか
- 4) RUN 伴+三浦半島 実行委員
- 5) オープンキャンパス

### 6 講演, 放送

- 1) 横須賀市介護予防サポーター養成講座 講師
- 2) 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 講師

### 8 学内教育活動

- 1) 老年期作業療法学, 老年期作業療法学演習 科目責任者
- 2) 地域作業療法学, 地域作業療法学演習 科目責任者
- 3) 学部担当科目 (一部担当分)  
作業療法概論、評価学概論、運動学、遊び・余暇活動治療学、作業療法理論、管理運営、卒業研究、在宅看護学、評価学実習Ⅰ・Ⅱ、総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ
- 4) 大学院担当科目 (一部担当分)  
機能障害作業療法学、機能障害作業療法学演習
- 5) 学部卒業研究指導 (4年生3名、3年生2名)
- 6) 大学院副指導教員 (2名)
- 7) 作業療法学専攻3年生担任
- 8) Windsurfing サークル顧問
- 9) SPOT サークル顧問

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター 研究支援部門
- 2) 開学 20 周年記念事業 企画ワーキンググループ
- 3) 作業療法学専攻 新カリキュラム実習検討委員
- 4) 作業療法学専攻 現任者教育検討委員

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費補助金  
若手研究「高齢者の運動学習における脳内活動の縦断的变化と補助手段活用による促進効果の検証」小河原格也
- 2) 科学研究費補助金・分担  
基盤研究(C)「脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発」黒河内仙奈, 間瀬由記, 島津尚子, 小河原格也, 末田千恵

## 池田 公平

### 2 学術論文

- 1) Nagayama, H., Tomori, K., Ikeda, K., & Yamauchi, K. (2021). Medical Costs and Readmissions After Intensive Poststroke Rehabilitation: Japanese Claims Data. *Journal of the American Medical Directors Association*, 22(8), 1762-1766.
- 2) Kohei, I. Satoshi, S., Psychometric properties of a new scale to evaluate interprofessional collaboration by occupational therapists, physical therapists, and speech-language therapists. *Hong Kong Journal of Occupational Therapy*.(under review)

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県作業療法士会 選挙管理委員長

### 5 社会貢献

- 1) 本学オープンキャンパス，ミニオープンキャンパスの企画・運営補助
- 2) よこすか浦賀病院にて診療指導および地域医療への協力
- 3) 横須賀市保健所にて応援派遣

### 6 講演，放送

- 1) 他職種の中での OT より良い連携を目指して-主催：臨床実践に役立つ理論研究会. 2021 年 8 月 22 日(日)10:00～17:00.
- 2) 谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討-第 1 報-. 岸川学，黒河内仙奈，長島俊輔，池田公平，田中和美，樋口良子，内海淳. 2021 年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会. 2021 年 8 月 23 日.

### 7 学会等での活動

- 1) 池田公平，笹田哲. 回復期リハビリテーション病棟におけるセラピストのための多職種連携実践を測定する尺度開発. 第 55 回 日本作業療法学会, 2021 年 9 月.
- 2) Kohei Ikeda, Satoshi Sasada. Practice of interprofessional collaboration that promotes independence support for patients in the convalescent rehabilitation ward: A literature review. 2<sup>nd</sup> COTEC ENOTHE CONGRESS 2021, September 15-18, 2021.
- 3) 長山 洋史, 友利 幸之介, 新美 彩花, 池田 公平. 急性期脳卒中患者に対する積極的作業療法の効果 傾向スコアマッチングによる検証. 第 55 回 日本作業療法学会, 2021 年 9 月.
- 4) 森木勇一郎, 池田公平, 中村拓人, 笹田哲. 介護老人保健施設において作業療法士がクライアント支援を介護職と実践するプロセス. 第 55 回 日本作業療法学会, 2021 年 9 月.
- 5) 佐藤慶一, 池田公平, 笹田哲. 回復期リハビリテーション病棟に従事する作業療法士が脳卒中者のトイレ動作自立と判断する要因 半構造化面接を用いた質的研究. 第 55 回 日本作業療法学会, 2021 年 9 月.



## 8 学内教育活動

- 1) 評価学概論 科目責任者
- 2) 身体機能評価学Ⅰ 15 コマ
- 3) 身体機能評価学Ⅱ 15 コマ
- 4) 評価学演習 15 コマ
- 5) 作業療法概論 1 コマ
- 6) 身体障害作業療法学演習 (試験補助)
- 7) 臨床作業療法学演習 科目責任者
- 8) 作業療法管理運営 1 コマ
- 9) 解剖学実習Ⅱ (引率)
- 10) 学内実習 総合臨床実習Ⅱ (1名8週間)、総合臨床実習Ⅰ (1名5週間) 見学評価学実習 (2名4週間)
- 11) 総合臨床実習Ⅱ 科目責任者
- 12) 運動学 15 コマ
- 13) 身体機能評価学Ⅰ・Ⅱにて視聴覚教材を作成した。視聴覚教材の具体的な内容は、教員2名が脳血管疾患患者と作業療法士の役割を演じ、面接・評価・介入など作業療法士の臨床的思考過程を追体験できるものとした。
- 14) 作業療法専攻内では、OSCE ワーキンググループに所属し、OSCE 課題の内容の検討、当日スタッフの手配、配置、会場設営などを行った。

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会に所属
- 2) 進路支援ワーキンググループに所属
- 3) 入学式・卒業式・修了式委員会

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 20K19452, 2020 年度若手研究, 脳卒中後遺症患者の自立支援のための多職種連携評価尺度の開発
- 2) 20H03914, 2020 年度基盤研究(B), 脳卒中患者の全体像予測システムに基づくリハビリテーション治療戦略

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈研究代表者, 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 内海淳. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進活動に関する実態調査. 地域貢献研究センター研究助成, 276,844 円, 2021.4.30~2022.3.31.
- 2) 黒河内仙奈研究代表者, 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 内海淳. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討-健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促進-. 研究助成 A, 677,026 円, 2021.5.28~2022.3.31.

## 杉村 直哉

### 1 著書

- 1) 赤澤将文, 朝倉起己, 宇田英幸, 遠藤千冬, 岡野朋子, 嘉数栄司, 河内朋恵, 佐藤嘉孝, 杉村直哉, 長谷川利夫, 水野高昌, 村井千賀, 吉田真依子. (2021). 作業療法マニュアル 73「精神科作業療法運用実践マニュアル」. 日本作業療法士協会. 東京.

### 3 その他の著作

- 1) 杉村直哉, 芳賀大輔, 前田隆光, 高橋健, 廣尚典. (2021). 日本の産業保健分野における作業療法の動向に関する文献研究(会議録). 産業精神保健, 29 巻増刊, P.166.
- 2) 日本作業療法士協会学術部学術委員会マニュアル編集班(東登志夫, 清野敏秀, 小林毅, 近野智子, 杉村直哉, 竹原敦, 田中亮, 坪井理佳, 畠山久司, 守谷梨絵, 山本泰雄). (2021). 作業療法マニュアル 73「精神科作業療法運用実践マニュアル」. 日本作業療法士協会. 東京.
- 3) 日本作業療法士協会学術部学術委員会マニュアル編集班(東登志夫, 清野敏秀, 小林毅, 近野智子, 杉村直哉, 竹原敦, 田中亮, 坪井理佳, 畠山久司, 守谷梨絵, 山本泰雄). (2022). 作業療法マニュアル 74「身体障害の作業療法実践マニュアルー早期離床を中心にー」. 日本作業療法士協会. 東京.
- 4) 日本作業療法士協会学術部学術委員会マニュアル編集班(東登志夫, 清野敏秀, 小林毅, 近野智子, 杉村直哉, 竹原敦, 田中亮, 坪井理佳, 畠山久司, 守谷梨絵, 山本泰雄). (2022). 作業療法マニュアル 75「生活行為向上マネジメント 改訂第4版」. 日本作業療法士協会. 東京.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 委員: 日本作業療法士協会. 学術部学術委員会. 作業療法マニュアル編集委員.
- 2) 委員: 日本作業療法士協会. 学術部学術委員会. 書記.
- 3) 委員: 日本作業療法士協会. 学術誌「作業療法」第2査読者.
- 4) 委員: 日本作業療法士協会. 地域包括ケアに貢献する精神科作業療法の在り方検討委員会. 精神科作業療法の質の向上を図るためのプロジェクトチーム委員.
- 5) 委員: 神奈川県作業療法士会. 教育部.
- 6) 学会: 日本産業精神保健学会. 専門職部会「作業療法部会」設立準備 事務局長.
- 7) 研究会: 産業保健作業療法研究会. 事務局長.
- 8) ネットワーク: 信州精神科作業療法研究会. メーリングリスト管理者

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀市保健所における新型コロナウイルス感染症対応にかかる応援業務(2022年2月～3月に計7回)
- 2) 研究指導: 非常勤勤務する医療施設において研究指導を実施(通年)
- 3) 臨床活動: 非常勤勤務する医療施設においてプログラムを担当(1回/週)

## 6 講演、放送

- 1) 武田薬品(株)主催 WEBセミナー「多職種連携で診るうつ病を考える会」講師 (2021.4)
- 2) ルンドベック・ジャパン(株)主催 講演会「うつ病患者さんの職場復帰を考える in KANAGAWA」講師 (2021.11)
- 3) 汐入メンタルクリニック 院内セミナー「リワークの治療構造と評価指標からデイケアを眺める」講師 (2022.3)

## 7 学会等での活動

- 1) 2021年11～12月 第28回日本産業精神保健学会  
杉村直哉, 芳賀大輔, 前田隆光, 高橋健, 廣尚典: 日本の産業保健分野における作業療法の動向に関する文献研究. (ポスター発表)
- 2) 2021年11月20日 第28回日本産業精神保健学会  
杉村直哉, 他: シンポジウム4「産業精神保健における専門職ネットワーク—気鋭からのメッセージ」指定発言者
- 3) 2022年2月23日 日本公的病院精神科協会 主催「当事者が望む生活を実現する精神科作業療法計画書作成技術研修」ファシリテーター
- 4) 2022年3月6日 神奈川県作業療法士会 現職者共通研修「事例検討」座長

## 8 学内教育活動

### 1) 授業関連

#### 【科目責任】

- ・「基礎作業学実習 (1年次)」

適切な感染対策を施し、学生をグループ化し、入れ替え制による対面授業(実技)を実施した。またオンライン授業では包括的作業分析を教示した。また、当科目にかかわる国家試験問題を学習早期から意識づけるよう資料を作成する等の工夫をした。

- ・「見学評価学実習, 評価学実習Ⅱ」

評価学実習ⅠおよびⅡは学内実習への変更に伴い、学内実習の実施形態の検討を行った。

#### 【卒業研究】

- ・4年生1名, 3年生1名を担当した。調査研究を通して基本的な統計処理について教示し、論文指導を行った。卒業研究論文集の編集・発行を行った。

#### 【一部担当科目】

- ・作業療法学概論(1年次): 精神障害作業療法の歴史
- ・作業適用学(1年次): 精神障害事例の検討
- ・評価学概論(1年次): 作業面接について
- ・精神機能評価学演習(2年次): 認知機能障害について
- ・感覚運動アプローチ論(3年次): 精神障害へのアプローチ
- ・精神障害作業療法学演習(3年次): 精神科デイケア, ICF
- ・遊び余暇活動治療学(3年次): リラクゼーション法
- ・産業リハビリテーション特論(3年次): 産業精神保健・職業性ストレスについて
- ・就業援助論(3年次): 気分障害の職場復帰支援について
- ・作業療法運営管理(4年次): 管理運営, 国家試験対策

- ・臨床技能評価(2年次): 精神科 OSCE マニュアルと試験問題を作成
- ・臨床技能評価(3年次): 精神科 OSCE マニュアルと試験問題を作成, 試験監督

**【実習】**

- ・評価学実習Ⅱ(3年次): 学内実習 学生 2名担当
  - ・総合臨床実習Ⅱ(4年次): 学外実習 学生 2名担当, 実習地訪問
  - ・総合臨床実習Ⅰ(3年次): 学外実習 学生 2名担当, 実習地訪問
  - ・見学評価学実習(2年次): 学内実習 学生 20名に対し 1講座を担当, 学生 5名の個別指導
- 2) 臨床実習に係る業務 (学生支援, 実習関連書類作成, 等)
- ・実習地や実習センターとの調整, 学生に対するオリエンテーションの実施, 資料作成, 発送, 臨床実習指導者会議のセッティングなど臨床実習に係る業務
- 3) 就職支援に関連する業務
- ・就職履歴書指導, 小論文指導, 面接指導など就職支援に係る業務
- 4) 国家試験に対する支援業務
- ・4年生の国家試験の学習支援.

**9 学内各種委員会活動**

- 1) FD・SD委員会
- 2) チューター会
- 3) 作業療法学専攻 臨床実習ワーキンググループ
  - ・新カリキュラムに対応した臨床実習の検討
  - ・専攻FD企画 (11/17に実施)
- 4) 作業療法学専攻 現任者研修検討ワーキンググループ

**10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託**

- 1) 科学研究費補助金, 若手研究, 研究代表者, 「ブルドン抹消検査を用いたうつ病休職者の新たな復職判定指標の確立」, 2021年4月1日～2025年3月31日, 3900千円

**11 学内研究助成金の受託**

- 1) 研究助成 B, 研究代表者, 「リワークプログラム実施期間と就労継続の関連」, 2021年度, 440千円

## 中村 拓人

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県作業療法士会 評議委員

### 5 社会貢献

- 1) 発達障害児に関わる支援者を対象とした「気になる子どもの学習と生活研究会」の運営を行う。
- 2) 子どもと家族を対象とした「体の使い方教室」の運営を行う。

### 7 学会等での活動

- 1) Family occupations of mothers of children with autism spectrum disorder in Japan: Experiences of Well-being. Nakamura T, Sasada S. Council of Occupational Therapists for the European Countries. 2021年9月
- 2) 改訂版子どもの参加質問紙 専門家による項目の内容妥当性の検証. 中村 拓人, 小山 さくみ, 長山 洋史, 笹田 哲.日本作業療法学会抄録集 55回 PO-07 2021年9月
- 3) 改訂版こどもの参加質問紙: 養育者による内容妥当性の検証. 中村 拓人, 小山さくみ, 長山洋史, 笹田哲.日本発達系作業療法学会 第9回学術大会(Web開催). 2022年3月
- 4) 自閉スペクトラム症児の家族機能に関連する要因は何か?: スコーピングレビュー.野口夏蓮, 池田公平, 中村拓人.日本発達系作業療法学会 第9回学術大会(Web開催). 2022年3月
- 5) 介護老人保健施設において作業療法士がクライアント支援を介護職と実践するプロセス. 森木 勇一郎, 池田 公平, 中村 拓人, 笹田 哲. 日本作業療法学会抄録集 55回 PJ - 15 2021年9月
- 6) 回復期リハビリテーション病棟退院後の男性脳卒中者が『ありたい自分』と折り合いながら社会参加を継続するプロセス. 重田 優子, 中村 拓人, 笹田 哲. 日本作業療法学会抄録集 55回 PA - 23 2021年9月
- 7) 作業療法学生が従事する家族の作業の意味. 足立 怜奈, 中村 拓人. 日本作業療法学会抄録集 55回 PO - 07 2021年9月

### 8 学内教育活動

- 1) 「作業適用学」で科目責任者を務める(通年). 新入生が作業療法に対する具体的なイメージを持つことができるよう, 講義だけではなく, 視聴覚教材や, ワークショップ形式も採用した. また専攻教員に協力を求め, グループに別れて事例を検討する問題解決型の事業を行った.
- 2) 「総合臨床実習Ⅱ」で科目責任者を務める(通年). 初めて総合臨床実習であるため, オリエンテーションを事前に実施した.
- 3) 「評価学概論」では「QOL・役割・興味の評価」の回を担当した(2022年2月24日).
- 4) 「発達系評価学」に補助として講義に参加し, およそ半分程度の講義を受け持つ(通年).
- 5) 「発達障害作業療法学」に補助として講義に参加し, およそ半分以上の講義を受け持つ(通年).

- 6) 「発達障害作業療法学演習」は補助教員として全ての講義に参加（通年）。
- 7) 「遊び余暇活動治療学」ではおよそ3分の1程度の授業を担当する（通年）。
- 8) 「地域作業療法学」で講義を担当する。（2021年4月16日, 5月28日）
- 9) 「感覚運動アプローチ論」で講義を2回担当し（2019年4月15日, 4月22日）, 補助教員としても一部の授業に参加する。
- 10) 「作業療法研究法」（2021年11月15日）では質的研究の講義を担当した。
- 11) 「臨床作業用法学演習」では, 実技試験（OSCE）（2021年12月9日）を担当した。
- 12) 「作業療法管理運営」では講義（2021年10月19日）を担当した。
- 13) 「作業療法理論」では講義（2021年7月8日）を担当し, 一部の授業に補助教員として参加する。
- 14) 「ヒューマンサービス演習」では半分程度の授業に補助教員として参加

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 実習センター運営委員会

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 学内助成 B の交付を受ける(研究課題名: 自閉スペクトラム症児の障害特性が家族機能に与える影響に関する横断研究)